

サーブセーフとは

アメリカのレストラン協会(NRA)の下部組織 NRAEF(National Restaurant Association Educational Foundation)が主催する食品衛生の教育・認証制度です。約2日間の講習を受け、試験に合格すると認証を受けることができます。

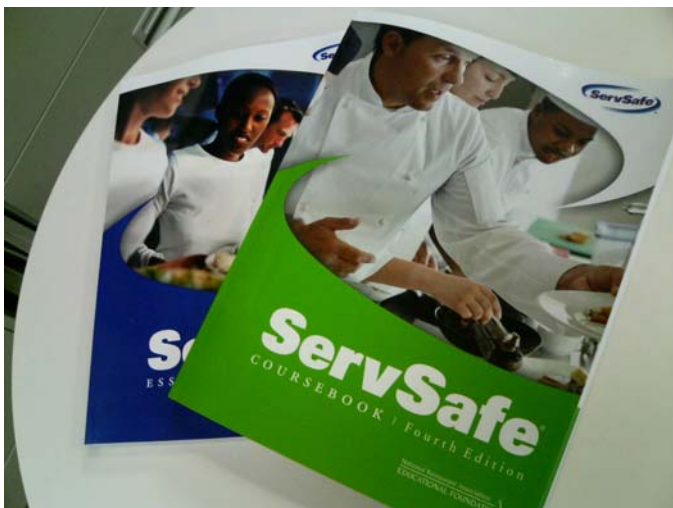
アメリカでは飲食店では認証取得者がいなければならない場合があるほど、広く認められている制度です。(詳細は州ごとに異なります。また他の認証でもよい場合や州政府が実施するテストがある場合もあります)

全米で150万人以上が認証を受けており、最も普及している認証制度と言えます。

民間団体の認証制度とは言うものの、米国政府食品医薬品局(FDA)発行のガイドライン「フードコード」に則っており、各地保健所での教育プログラムにも採用されるなど、政府の後押しもされています。対象は主にレストラン・食品スーパーなど不特定多数の顧客向けに食品を提供する事業者のマネージャーを想定したプログラムになっています。

食品衛生の他にアルコール類販売者向けの教育プログラム「サーブセーフ・アルコール」も同様に展開されています。

詳細(英文) : <http://www.servsafe.com>



サーブセーフ テキストブック